

話す、つながる、みんなの時間



## 今月のテーマ

### 感動をありがとう

#### 感動の記念写真

堀内弥枝

孫が結婚する予定でしたが、コロナ禍で式が中止になりました。しかし、若い人たちは切り替えが早い。入籍をして「フォト婚」をすと言いました。しばらくして小さなアルバムが届くと、私たち夫婦も入った家族写真が最初のページに。見られなかったドレス姿や打掛の写真、先方の家族写真や息子夫婦、弟や妹もみんな写っていました。参加できなかった私たちのために、スマホの写真を編集して作ってくれたのです。涙が出るくらいうれしく、今も毎日開いています。

#### わが子の成長

いちご

わが家の息子は障害があり、成長がゆっくりです。まだまだできないことが多く、親がお手伝いすることがたくさんあるのですが、最近、息子がお手伝いをしてくれるようになりました。食卓に食器を運んだり、洗い物の最後に洗い桶の水を流してくれたり、本当に些細なことなのですが、とてもうれしいです！これからも少しずつのんびり成長してくれたら…と思います。

#### 在宅、それもまたよし

えっちゃん

コロナ禍で大学に通えない娘は毎日お家でWeb授業。毎日仕事に出かける私から見れば、ちょっとは家の用事をしてくれたらな…と思う毎日でした。しかし大学に行かなくなって、5カ月。最近、食器洗いや掃除機がけなど、家の用事をしてくれるようになりました。いつの間にか成長していたんだなと思うと、感動してしまっただ母でした。

## コロナ禍のあれこれ

#### 光陰矢の如し

じいじ

昨年の7月末で定年退職し、半年ほどゆっくりしてから職探しをはじめました。しかし、世の中コロナ、コロナでさっぱりあきまへん。海外旅行ざんまいの第2の人生は泡と消え、計画修正を余儀なくされました。今は、ネット鑑賞の毎日です。光陰矢の如しを実感した1年でした。

#### 新しいパーティー様式

よこば

初孫が生まれた時から、事あるごとに「この子が20歳になったらビールで乾杯しようね!」と半信半疑で宣言してきた。2~3年前からは実現することに確信をもち、今年の7月の誕生日を指折り数えて、首を長くしていた。コロナの影響で、横浜在住の孫のところには直接お祝いに行けなかったが、希望のプレゼントと名前入りのシャンパンを送り、4人のじいじ・ばあばと横浜一家と3元中継で、リモートパーティーをした。70~80代のじいじ・ばあばには、新しい時代が来たなあ感慨深い!!

#### 毎年の恒例行事

コンティニュー

大学時代からずっと、5月に宮津市のとあるペンションに旅行に行っています。学生時代はサークル仲間と、社会人になったら友人と、結婚後は夫婦で、子どもができてからは家族で、もう20年以上、毎年お世話になっています。ペンションの方も楽しみに待ってくださいます。今年は新型コロナウイルスの影響で行けていません。毎年の恒例行事ができず、気持ちがスッパリしません。「2020年中に行けたらいいなあ…」と家族で話しています。



鷹羽敏子